

# 事前準備が必要な内容

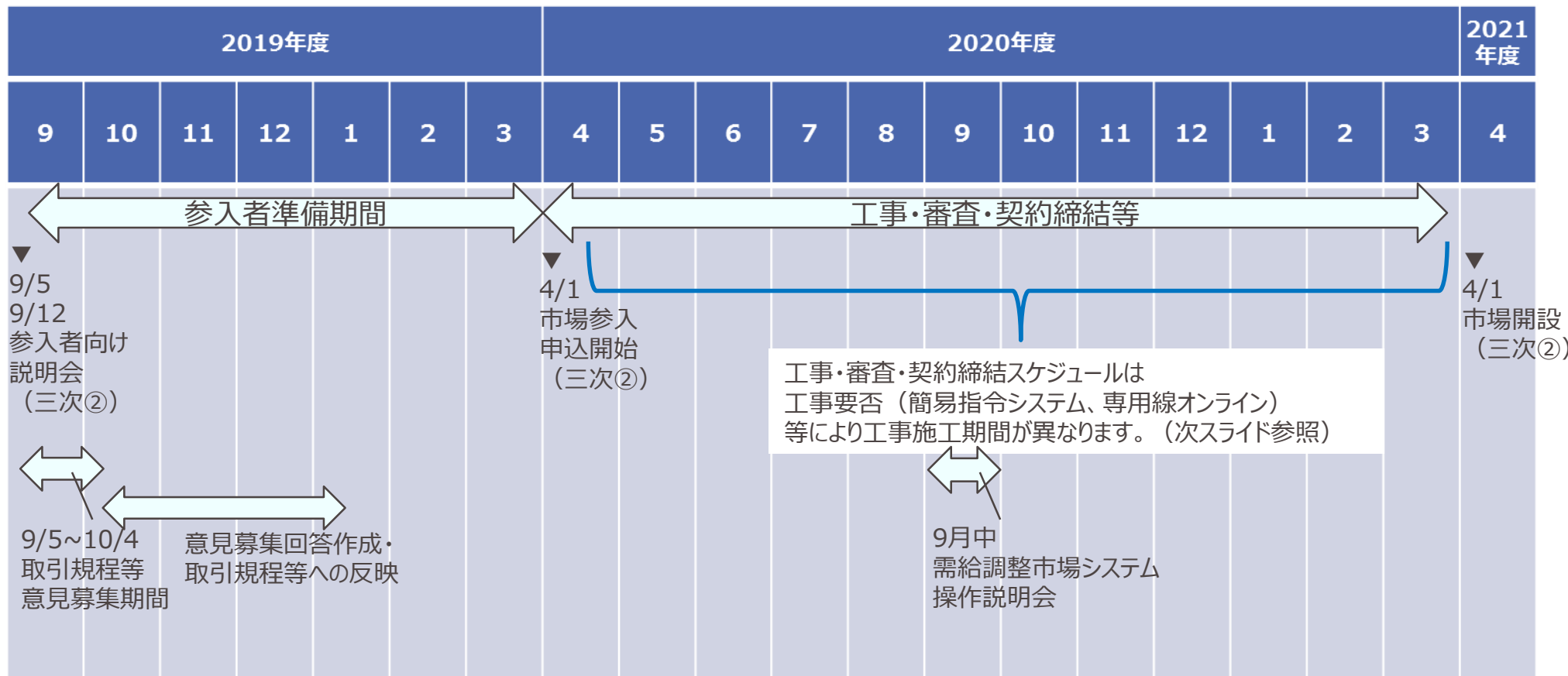
2020年 8月1日

第2版

# 1-1. 市場開設までのスケジュールについて

## a. スケジュール概要

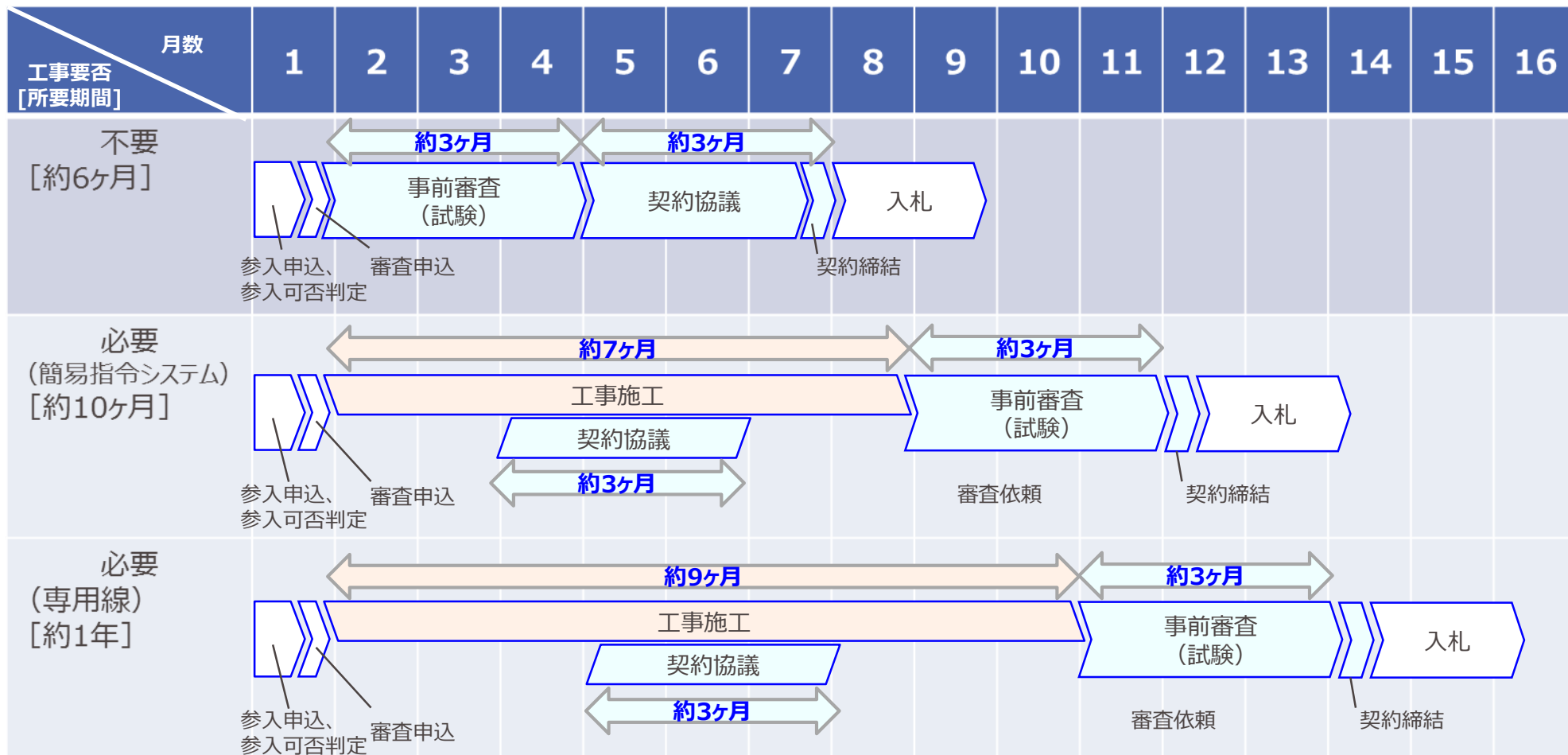
● 三次調整力②の市場開設のスケジュールは以下のとおりになります。



# 1-1. 市場開設までのスケジュールについて

## b. 工事実施期間

- 工事要否（簡易指令システム、専用線オンライン）等により工事実施期間が異なります。
- 下図に、参入申込みから工事実施を含めた契約締結までの標準的なスケジュールを示します。
- なお、下図は一例であり、工事申込みは参入申込み以前も可能です。



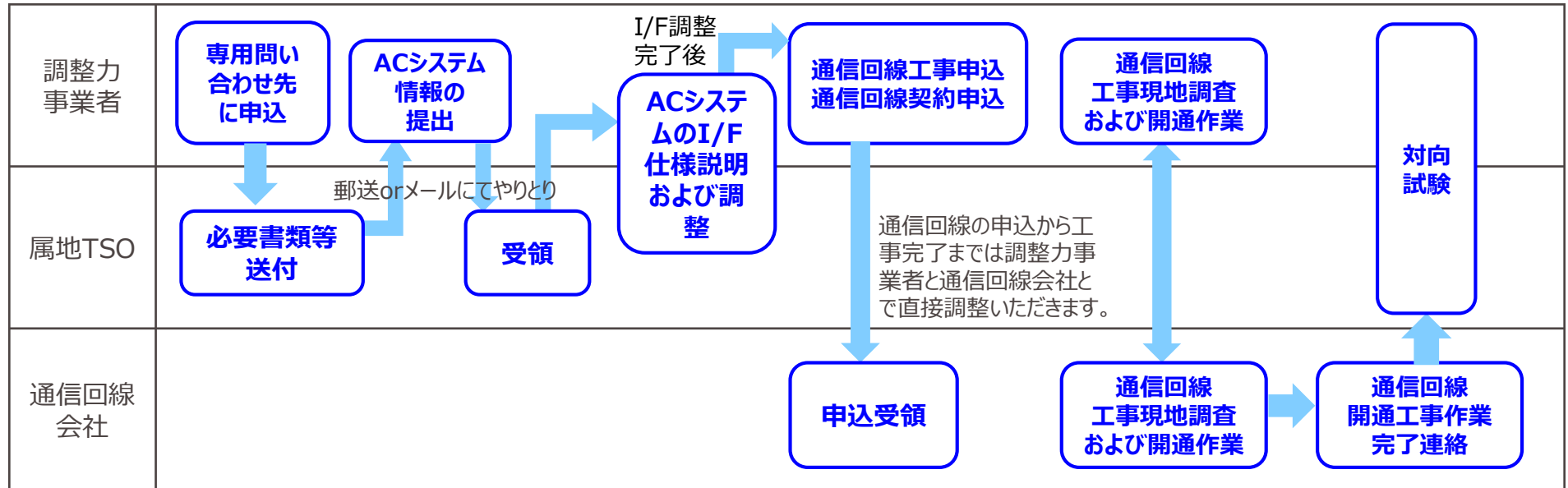
※ 参入申込から契約締結までに要する期間（目安）

- 2021年4月の市場開設に向けて参入を予定している事業者で、通信設備（専用線オンライン・簡易指令システム）の新設工事の実施を希望する場合や、需給調整市場システムとのWeb-API連携を希望される場合、工事の実施時期やWeb-APIの仕様の開示時期等の調整を実施させていただく場合がございます。
- 準備が整いましたらアナウンスさせていただきますので、参入を予定している属地TSOにお問い合わせの上、ご確認いただきますようお願いいたします。

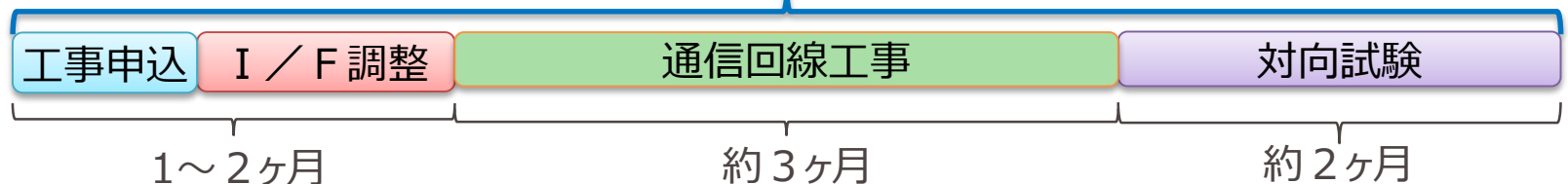
- 簡易指令システムによる需給調整市場への参入をご検討の場合、ACシステムとTSOの簡易指令システムのインターフェース (I/F) 仕様の調整、通信回線会社との通信回線の契約および工事が必要となります。
- 工事申込書を受領後、通信回線開通工事施工完了（対向試験含め）までの標準工期については約7ヶ月※1です。詳細な工期については通信回線会社の現場調査等により算定いたします。
- 工事申込については2020年1月より開始しております。

※1:期間については、標準的な期間（簡易指令システム連携テスト含む）を記載しております。事業者の設備形態等によって、その期間は変わる可能性があります。

### 【簡易指令システム工事フロー概要】

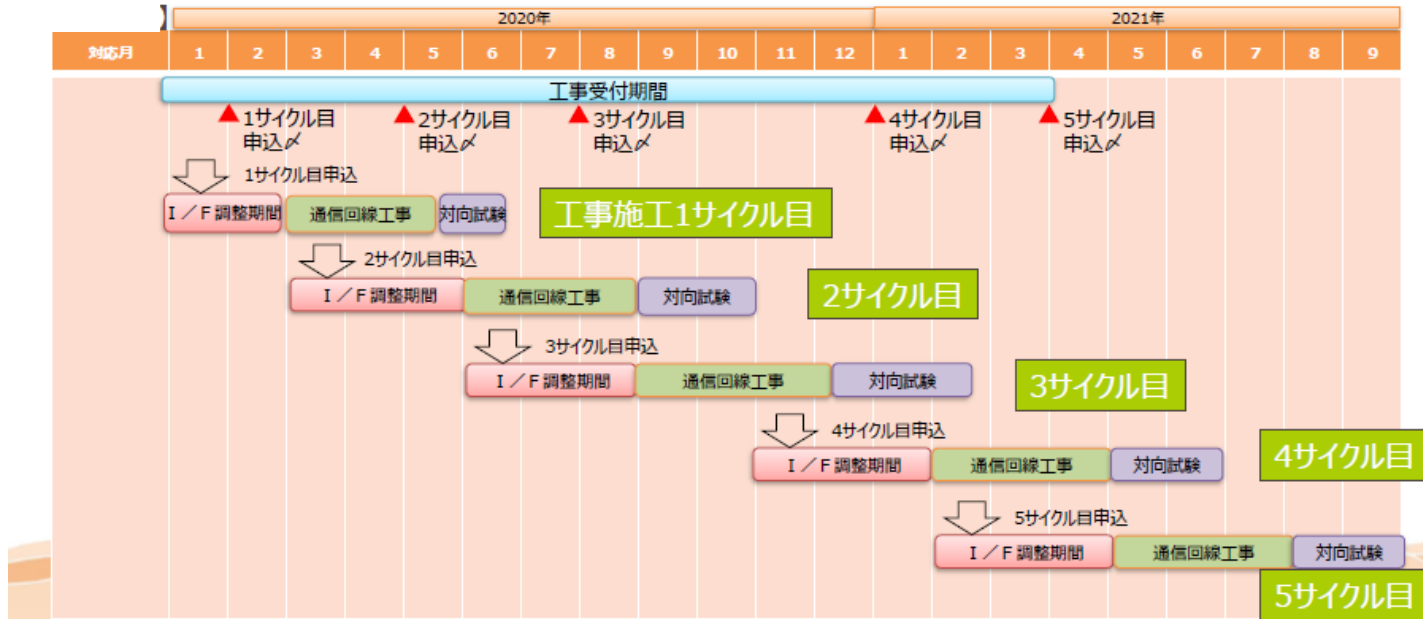


約7ヶ月



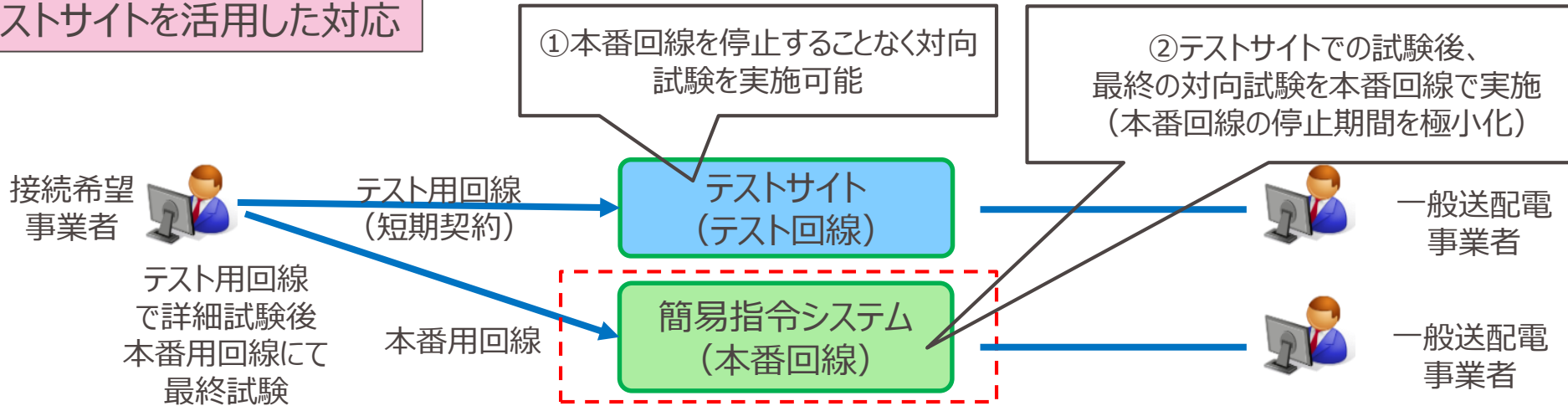
- 市場開始時（2021年4月）までの簡易指令システムの工事施工スケジュールについては、以下のような3サイクルに分けた受付時期を検討しております。（受付については5サイクル先のスケジュールまで申込が可能）
- 簡易指令システム接続に係る対向試験については、各工事施工サイクルにおいて対応数に上限があります。（これまでの試験実績を踏まえて1サイクル20事業者程度を見込んでおりますが、試験の進捗によって多少前後する可能性があります。）
- 工事施工については、原則、申込順（タイムスタンプあり）にて対応させていただきます。申込時に対応数の上限を超えている場合は、次回以降の工事施工スケジュールとなりますので、予めご了承ください。
- 市場開始時（2021年4月）までの対応数の上限を踏まえ、原則、1事業者1申込とさせていただきます。
- 対向試験にあたってはテスト用の回線（短期契約）と本番用の回線を工事で用意していただく必要があります。（次スライドにて説明）

### 【工程イメージ】



- 簡易指令システムに新規事業者を接続するためには、簡易指令システム（本番回線）の停止が必要となります。市場開始時（2021年4月）については多くの工事申込が見込まれておりますが、簡易指令システムは需給バランス調整に重要なシステムであるため長期停止が困難であり、新規の接続可能数が制限されます。
- この対策として、本番回線とは分離されたテスト用回線（テストサイト）を構築し本番回線で実施する試験項目を実施することで、本番回線の停止期間を限定しました。これにより、接続可能上限の拡大を図ることが出来ます。
- なお、事業者にはテスト用の回線（短期契約）と本番用の回線を準備いただく必要があります。

### テストサイトを活用した対応



テストサイトにて各事業者の接続試験を行うことで、本番回線の停止期間を極小化できる。 ⇒ 接続数の拡大が可能。

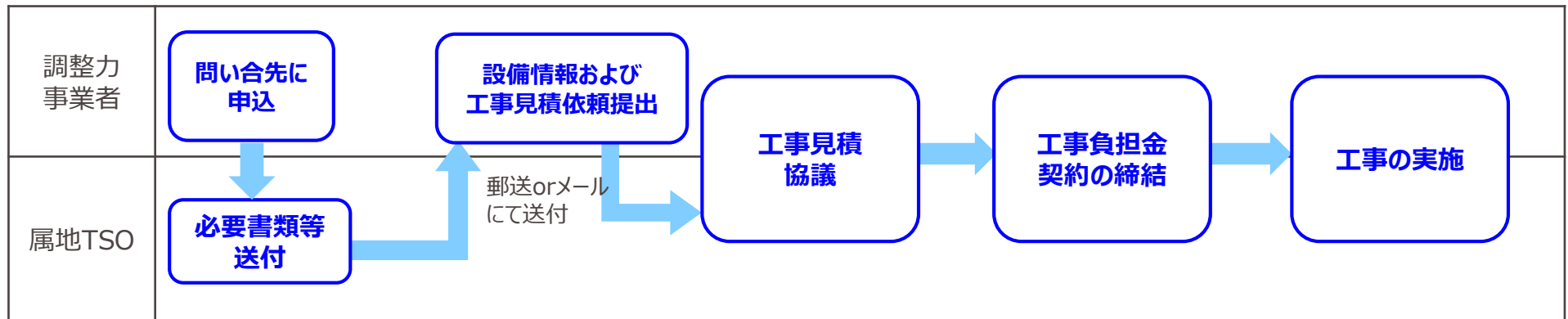
- 「簡易指令システム」から需給バランス調整機能に必要な信号を受信する機能および、必要な信号および情報を送信する機能の具備が必要となります。
- 当該機能については電力システムのセキュリティ設計に準拠、連携した対策が必要となるため、経済産業省および独立行政法人情報処理推進機構[IPA]が定める「[エネルギー・リソース・アグリゲーション・ビジネスに関するサイバーセキュリティガイドライン](#)」のセキュリティ要件に準拠した対策が必要となります。
- 通信仕様については、[OpenADR 2.0b](#)に準拠いたします。[OpenADR 2.0 Profile Specification B Profile](#)および[デマンドレスポンス・インタフェース仕様書](#)を参照してください。
- 簡易指令システムの通信回線の申込については、事業者より直接、通信回線会社へ申し込んでいただく必要があります。詳細は属地TSOにお問い合わせください。



- 専用線オンラインによる需給調整市場への参入をご検討の場合、現時点で営業運転を開始していないリソースや、属地TSOと信号の送受信を開始していないリソースの場合、工事見積等を実施のうえ、必要な対応工事を実施する必要があります。
- 工事申込書を受領後の標準工期については、約9ヶ月※<sup>1</sup>です。詳細な工期および費用は属地TSOが見積いたします。
- 工事施工に係る費用は事業者の負担となります。なお、工事着手は、工事負担金入金確認後となります。
- 費用負担の範囲や負担額、工事の施行区分等、詳細については属地TSOと協議をお願いします。
- 必ずしも工事の実施が需給調整市場における事前審査の合格を保証するものではありません。
- 原則、必要な対応工事・試験が完了後、事前審査に移行しますが、工事・試験が未完了な場合においても電源リソースの事前審査を行うことができる場合があります。（例えば実働試験の指令をオフライン（電話・メール等）で行う等。）別途、属地TSOにお問い合わせ下さい。
- 工事申込先については、「<参考資料> お問い合わせについて」をご確認ください。

※1:期間については、標準的な期間を記載しております。事業者の設備形態等によって、その期間は変わる可能性があります。

### 【専用線オンライン工事フロー概要】



- 事前審査受付では系統コードが必要です。
- 事前審査期間は3ヶ月を要することから、需給調整市場開設の2021年4月に需要リソースを用いて参入する取引会員は2020年11月までに、需給調整市場アグリゲータ用系統コードを広域機関へ申請をお願いします。
- 需給調整市場アグリゲータ用系統コードの申請受付は、2019年12月から開始しております。
- 市場参入申込前でも並行して実施していただけます。

【需給調整市場アグリゲータ用系統コードの申請受付および発番スケジュール】

項目	FY*2019		FY2020				FY2021	
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
イベント		受付開始					需給調整市場創設	
アグリゲータ用系統コード受付・発番	申請方法お知らせ	アグリゲータ用系統コード申請受付						
事前審査			発番	...	発番			
			事前審査約3ヶ月	...		事前審査約3ヶ月		

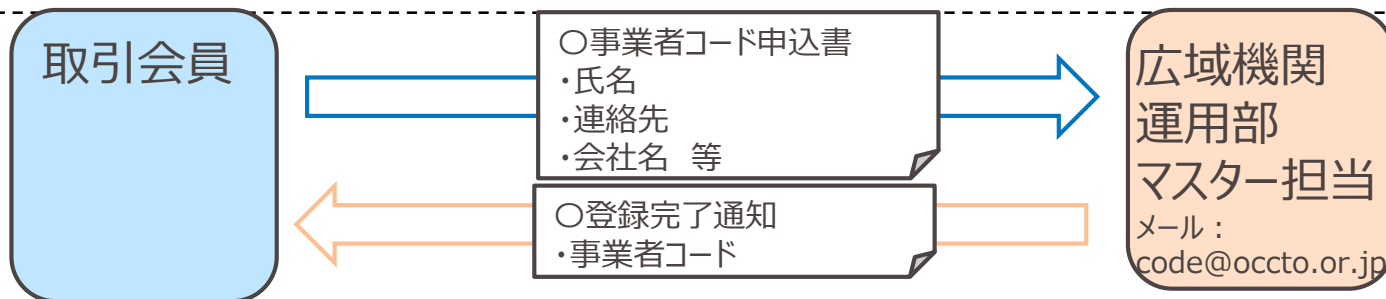
※本市場の事業年度は4月から3月です

2021年4月に入札を希望する場合の申請期限

- 需要リソースを用いて、需給調整市場システムへ入札および基準値計画を提出するには、事業者コード（または需給調整市場アグリゲータ事業者コード）と需給調整市場アグリゲータ用システムコードが必要となります。
- 需要リソースを用いて参入する事業者で、現在は事業者コードを取得していない場合は、需給調整市場アグリゲータ用事業者コードと需給調整市場アグリゲータ用システムコードを同時に申込みいただきます。

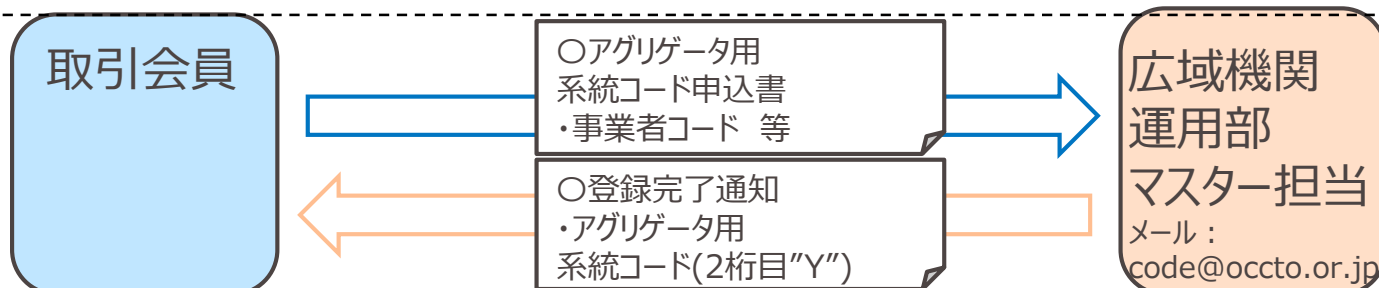
### 1 需給調整市場アグリゲータ用事業者コード申請

- 事業者コードを取得していない場合、需給調整市場アグリゲータ用事業者コード申込書に必要な事項を記入のうえ、需給調整市場アグリゲータ用システムコードの申請と併せて、広域機関へ申込みをお願いします。（接続供給等で事業者コードを取得済みの場合は不要）  
需給調整市場アグリゲータ用事業者コード申込書：各一般送配電事業者の需給調整市場HPからダウンロード



### 2 需給調整市場アグリゲータ用システムコード申請

- 次頁掲載の需給調整市場アグリゲータ用システムコード申込書に必要な事項を記入のうえ、広域機関へ申込みをお願いします。  
需給調整市場アグリゲータ用システムコード申込書：各一般送配電事業者の需給調整市場HPからダウンロード



※ 広域機関で申請受付を行い、各一般送配電事業者が申請内容確認、問合せ対応およびシステムコード発番を行います。

- 事業者コードを取得していない場合で需給調整市場へアグリゲーションコーディネータとして参入するには、事前に「需給調整市場アグリゲータ用事業者コード」の取得が必要です。
- 需給調整市場アグリゲータ用事業者コードの申請の際は、参入予定エリアのアグリゲータ用系統コードの申請と同時にお願いします。
- このため、下記メール例を参考に、件名および本文に「需給調整市場アグリゲータ用事業者コードおよび系統コード」の申請である旨を記載し、申請書を添付のうえ、広域機関へ需給調整市場アグリゲータ用系統コードを申請してください。

### 1 【需給調整市場アグリゲータ用事業者コードと系統コードの申請メール記載例】

宛先：

件名：

添付ファイル： アグリゲータ用事業者コード申請書  需給調整市場アグリゲータ用系統コード申請書

本文：

電力広域的運営推進機関運用部 マスター担当 御中

グローバルリソース\* \*アグリゲータ 運用部 ○○と申します。

添付のとおり、『需給調整市場アグリゲータ用事業者コードと系統コード』を申請します。

本文にも“需給調整市場アグリゲータ用事業者コードと系統コード”の申請である旨を明記

件名は“需給調整市場アグリゲータ用事業者コードおよび系統コード申請”と記載

事業者コードと系統コードの申請書を添付

# 1-3. コードの取得

## b. 事業者コードの取得(2/2)

修正有


- 需給調整市場アグリゲータ用事業者コードは、下記需給調整市場アグリゲータ用事業者コード申込書にて、需給調整市場アグリゲータ用系統コード申込書と併せて、広域機関へ申請をお願いします。

### 1 【需給調整市場アグリゲータ用事業者コード申込書記載例】

需給調整市場アグリゲータ用事業者マスタ申請			
広域機関入力項目			
事業者コード			
事業者入力項目			
申請区分	変更不可		
申請区分	新規		
申請内容			
送配電ライセンス			
契約開始日※2016/02/01	2016/02/01		
適用開始日※	2016/02/01	適用終了日	9999/12/31
事業者名称	グローバルリソース**アグリゲータ		
事業者名略称	グローバルリソース		
郵便番号	261-000*		
住所	千葉県千葉市美浜区** - ** - *		
ドメイン名			
連絡者所属	リソースソリューション企画部電力受給グループ		
連絡者氏名	変更不可 鈴木 ○○		
連絡者電話番号	0438-**-****	連絡者FAX番号	
連絡者メール	suzuki **@global.resource.**.co.jp		
ライセンス区分 (1件は必須入力)	区分なし(需要抑制)		

- 「需給調整市場アグリゲータ用系統コード」は、2桁目が“Y”であり、従来の発電計画提出用系統コードとコード体系が異なります。
- 下記メール例のとおり、件名および本文に「需給調整市場アグリゲータ用系統コード」の申請である旨を記載し、申請書を添付のうえ、広域機関へ需給調整市場アグリゲータ用系統コードを申請してください。

## 2 【需給調整市場アグリゲータ用系統コード申請メール記載例】

宛先 :	code@occto.or.jp	
CC :		
BCC :		
件名 :	需給調整市場アグリゲータ用系統コード申請	件名は“需給調整市場アグリゲータ用系統コード申請”と記載
添付ファイル :	 需給調整市場アグリゲータ用系統コード申請書	次項の申請書を添付

本文 :

電力広域的運営推進機関運用部 マスター担当 御中

グローバルリソース\* \*アグリゲータ 運用部 ○○と申します。

添付のとおり、『需給調整市場アグリゲータ用系統コード』を申請します。

本文にも“需給調整市場アグリゲータ用系統コード”の申請である旨を明記

# 1-3. コードの取得

## c. 系統コードの取得(2/2)

修正有

15

- 需給調整市場アグリゲータ用系統コードは、下記アグリゲータ用系統コード専用申込書にて広域機関に申請をお願いします。
- 需給調整市場アグリゲータ用系統コードの登録には事業者コードが必要となりますので、事業者コードを取得していない場合は、需給調整市場アグリゲータ用事業者コードと需給調整市場アグリゲータ用系統コードを同時に申請してください。

### 2 【需給調整市場アグリゲータ用系統コード申込書記載例】

需給調整市場アグリゲータ用系統コード申請			
事業者入力項目			
申請区分	新規		
申請内容			
電源所属エリア名	東京	電源種別	調整電源
電圧種別	低圧	変更不可	
契約開始日	2021/04/01		
適用開始日	2021/04/01	適用終了日	2099/12/31
同時最大受電電力	999999999		kW
発電所名	グローバルリソース**アグリゲータ	発電所名には事業者名称を記載	
発電所名略称	アグリ804*3		
事業者コード	604*3	事業者名称(発電所所有者) グローバルリソース**アグリゲータ	
郵便番号	261-000*		
住所	千葉県千葉市美浜区**-*		
連絡者所属	リソースソリューション企画部電力受給グループ “アグリ”&所属事業者コードを記載 (事業者コード未取得の場合、“アグリ”のみ記載)		
連絡者氏名	鈴木 ○○		
連絡者電話番号	0438-**-****	連絡者FAX番号	事業者コード未取得の場合、事業者コードと同時に申請
連絡者メール	suzuki **@global.resource.**.co.jp		
所属事業者情報			
所属事業者コード	804*3	所属事業者名称	グローバルリソース**アグリゲータ

事業者コードを取得していない場合は、未入力で事業者コードと同時に申請

日付	版数	改訂内容	
		(追記・修正等)	(スライド削除)
2020年 1月19日	初版	-	-
2020年 8月1日	第2版	<3,6,7,10,11,12,13,14,15ページ> 誤植および明確化に伴う修正	